

～男女共同参画社会の実現を目指して～

ウェブで共に学びませんか



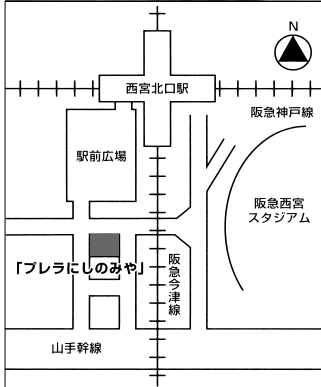
女性のための相談室
あなたらしい生き方
サポートします

ウェブとは、誰でも利用できる施設です。男女共同参画について考える、身近な施設としてぜひご利用ください。

【開館時間】午前9時～午後10時

【学習室】
ウェブ主催の講座・セミナーなどを行います。グループの学習や会議等にも利用できます。要申込
申込受付：月曜～土曜（祝日を除く）の午前9時～午後5時15分

【図書・資料コーナー】
女性問題やジェンダーに関する図書や男女共同参画に関する資料を揃えています。



〒663 8204
高松町4 8
プレラにしのみや4階
(TEL) 0798・64・9495
(FAX) 0798・64・9496

ホームページ
http://www.nishi.or.jp/wave/

男女共同参画センター ウェーブは、男女共同参画社会の実現を目指して策定した西宮市新女性プランに基づき、女性と男性が社会のあらゆる分野に共に参画し、いきいきと生活できる男女共同参画社会の実現を目指すための活動拠点施設です。

啓発・学習(学ぶ)、情報の収集・提供(知る)、相談(カウンセリング)、交流とネットワーク(出会う)力を付ける(など)様々な事業を展開しています。

学習室など
ご利用ください

ウェブの講座

ウェブは「価値観のゆる〜時代の家族」社会的ひきこもりと父親の息子の関係性について、息子と父親を擁護し、病院長の先生が先生を迎え、社会的ひきこもり問題からみえる社会背景や家族の役割などを聞き、子どもを思う気持ちがひとりよがりや空回りしないように学びます。

日時 8月2日午後1時半から
対象 思春期以降の息子をもつ人
定員 45人
申込 6月29日からウェブ(0798・64・9495)へ。先着順
保育あり(定員20人、要申込)

《交流コーナー》
少人数の打合せや情報交換などに利用できます
(祝日を除く)の午前10時から午後4時まで

ウェブとは...

「男女が共に行動し、活気に満ちた平等社会を目指す」ことを意味する英単語(With/Act/Vitality/Equality)の頭文字からできた言葉です。男女共同参画社会の実現に向けて、大きな波(うねり)をつくっていくという思いが込められています。

男女共同参画週間(6月23日～29日)
「参画でわたしが変わる 未来も変わる」
期間中、ウェブではパネルや関係図書の展示をしています。ぜひご覧ください。

7月は「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」

心豊かで健やかな成長を願って



青少年問題フォーラム

「メディア漬け」の子どもが直面する危機について考えます

7月は「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」です。子どもたちの心豊かで健やかな成長は、すべての人々の願いです。国は、関係機関・団体など連携しながら、青少年の健全育成を図っています。本市も、フォーラムや野外活動講習会、相談活動など、地域と一体になって様々な取り組みを進めています。

問合せは青少年施策推進課(0798・335・3429)へ。



清川輝基さん

～悩む前にまずお電話を～
□青少年相談□
青少年補導センター
TEL 0798・22・8080
月曜～金曜の午前9時～午後9時(来所相談は午後5時まで、要予約)

□子育て相談□
子育て総合センター
TEL 0798・39・1521
0798・34・4152
火曜～土曜の午前9時半～午後4時半(来所相談は要予約)

□教育相談□
総合教育センター
TEL 0798・67・7562
月曜～金曜の午前9時～午後5時(来所相談は要予約)

ヨット講習会

海洋でのふれあいを
楽しみませんか



潮風を感じながらセーリング

青少年育成課は、「ヨット講習会」を青少年の家の周辺で開催します。ヨットや海洋の基礎知識などの講義と、セーリングなどの実技講習を行います。

2日とも同じ内容で、1日のみの参加者を優先します。(0798・335・3797) (2日間の参加も可)

グなどの実技講習を行います。

対象 小学5年生以上
50歳未満 在勤・在学者可
参加費 1日2000円
日高校生以下1000円(保険料込)

定員 1日20人
申込 7月1日午前9時から電話で青少年育成課(0798・335・3797)へ。先着順

近年の急速な電子メディアの進展は、その情報の多様性もあり、青少年に有益な場合と悪影響を及ぼす場合があります。このような電子メディア社会の中で、青少年の健全育成のあり方について、このたび本市の青少年問題協議会から市長に、答申書が提出されました。その概要を紹介します。

「メディア社会の進展と青少年施策のあり方」について

適切な倫理観・社会性を

7月は「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」です。子どもたちの心豊かで健やかな成長は、すべての人々の願いです。国は、関係機関・団体など連携しながら、青少年の健全育成を図っています。本市も、フォーラムや野外活動講習会、相談活動など、地域と一体になって様々な取り組みを進めています。

問合せは青少年施策推進課(0798・335・3429)へ。

基本的な生活習慣の確立に向けて
今日から始めよう！5つの重点行動

「一日は、おはよう」で始まり、「おやすみ」で終わる
朝食は、必ずとって登校しよう
思いっきり、外で遊ぼう
毎日、本を読もう
進んで、「あいさつ」しよう

西宮市青少年問題協議会などは毎月第3日曜日を「青少年ふれあいの日」としています。家庭や地域でのふれあいのなかで子どもたちが健全にはぐくまれることを願っています。

第3日曜日は青少年ふれあいの日
西宮市青少年問題協議会などは毎月第3日曜日を「青少年ふれあいの日」としています。家庭や地域でのふれあいのなかで子どもたちが健全にはぐくまれることを願っています。

心で感じる平和の尊厳



被爆によりまち並みが消えた広島

ヒロシマ 原爆展



熱線を浴びた三輪車

原水爆禁止西宮市協議会、市は、核兵器の廃絶を目指し、戦争の悲惨さ、平和の尊厳を訴えるため様々な平和事業を実施します。

今年度は平和非核都市宣言20周年といたこともあり、広島市が平成8年度から行っている「移動原爆展」を誘致し、従来の原爆展の特別展「ヒロシマ原爆展」として、広島市と共同で開催します。今後、平和への取り組みをさらに進め、市民の皆さんの平和への関心を高めてもらうことを目指しています。

問合せは国際課(0798・35・3473)へ。

「ヒロシマ原爆展」は、7月9日から13日まで、北口ギャラリー(アクタ西宮東館6階)で開催します。主な内容は次のとおり。

被爆資料・写真パネル
通常貸し出されないうち「サダコの折り鶴」実物(約8時15分まで)「カ」(伸ちゃん三輪車(レプリカ)などの被爆資料のほか写真パネルも多数展示します。

第五福童丸資料
昭和29年、マグロ漁船・第五福童丸は、アメリカがビキニ環礁で行った水爆実験のため多量の放射能を含んだ「死の灰」を浴び被爆しました。そのとき船に降り積もった「死の灰」や事件を伝える新聞写真パネルなどを第五福童丸平和協会の協力を得て展示します。

ビデオコーナー
広島平和文化センターから借用した原爆記録映画「ヒロシマ」母たちの祈り、「つる」のつるつるともこの冒険、「ヒロシマの証言」被爆者は語る、「夏服の少女たち」を上映します。

被爆体験者の講話
7月12日の午前11時、午後2時から大学交流センター(アクタ西宮東館6階)で。

西宮親子劇場
戦争を題材にした映画と子ども向け人形劇を開催

原水爆禁止西宮市協議会、市教育委員会、親子劇場は、映画上映会と人形劇を開催します。

8月2日に鳴尾新川で
平和灯ろう流し

原水爆禁止西宮市協議会、市、西宮市原爆被害者の会、平和灯ろう流し」を8月2日午後7時から鳴尾新川で行います。小雨決行。この灯ろう流しは、原爆犠牲者への追悼と世界平和を願って行われるです。皆さんも平和へのメッセージを描いた灯ろうを作って参加してください。

問合せは原水爆禁止西宮市協議会(0798・35・3473)国際課内へ。

《人形劇》
入場料は各1000円(3歳以下は無料) 7月28日:午前11時から午後2時からフレンドホール「うさぎぼうし」のかわらばはくじんぼう」
7月29日:午前11時から塩瀬公民館で、「おい!ペンギン」
「つる」のつるつるともこの冒険」を上映 入場無料

問合せは西宮親子劇場(0798・34・2341)西宮市教職員組合内へ。

